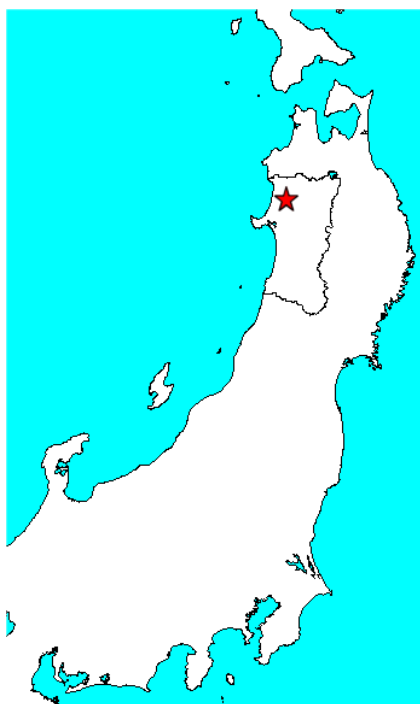


北欧の杜でスキーO

2010年2月27日(土)-28日(日) 秋田県北秋田市



まだ、昨シーズンの世界選手権の興奮が冷めやらぬ中、新しいウィンターシーズンに。日本のスキーO新時代の幕開けを告げるイチオシイベントはこれだ！

スキーオリエンテーリング大会
2010年2月27日(土)-28日(日)
秋田県北秋田市

スキーOが秋田初上陸

スキーO研究会がお届けする今シーズンのイベント第1弾の会場は、ズバリ「北欧の杜」だ。

ただ、実際に「北欧」の森を訪れたことがあるオリエンテーリング愛好者は、日本特有の森の風景にがっかりさせられるかもしれない(苦笑)。

それでも、この「秋田県立北欧の杜公園」(秋田県北秋田市)は、夏はパークゴルフやサイクリング、ハイキング、冬は歩くスキーを楽しむ地元の人たちでにぎわう。2008年度には両陛下ご臨席のもと、全国植樹祭が開催された由緒ある会場なのだ。大館能代空港から車でわずか7分というアクセス条件もうれしい。

充実の2日間大会

初心者にとっても上級者にとっても、

待望のニューテレインだ。

1日目はスプリント。平坦な公園内には、遊歩道を中心に、普段は歩くスキーのコースが整備されており、クロカンスキー初心者にとっても挑戦しやすいコースを組むことができそう。

2日目はロングディスタンス。広大な森の中を抜けるコースは、絶好の腕試しとなる。少々のミスにもあきらめずに滑りきれぬかが勝負のカギとなりそう。

日本代表選手の活躍に注目

昨シーズンの世界選手権(北海道・ルスツリゾート)で活躍した日本代表選手たちがこの大会に出走することが予想される。

男子は、エース堀江守弘に対し、世界選手権のリレーでは別レッグながら堀江を上回るタイムを出した田中陽希が挑む展開か。

女子は、長年日本代表を背負う酒井佳子がレースの中心になりそう。



「世界のヤマアツ」こと山田敦史。秋田からスキーオリエンテーリング世界選手権2009(北海道ルスツ)に出場した。ヤマアツに続く選手が現れるか？

超新星出現なるか？

もうひとつ期待されるのが、地元スキーヤーの活躍だ。

会場のある秋田県の県北地区はいわば「クロカンスキー王国」。2009年のノルディック世界選手権(チェコ・リベ

レツ)の複合団体優勝メンバー小林範仁、湊祐介をはじめとして、多くの名スキーヤーを輩出している土地なのだ。

世界で更なるランクアップを目指す日本のスキーO界にあって、男女とも新戦力の発掘は急務となっている。この大会で、将来世界と戦うエースの出現を目撃できるかも知れない。

(武石雄市)



あの世界選手権2009(ルスツ)から夢の続きを目指して
(写真)世界選手権2009リレー種目のひとこま。日本男子1走の堀江守弘が2走の田中陽希に上位でチェンジオーバー。



レースの順位はともかく、ふわふわの雪の中を歩く感触は快感！雪原も地図を持てば楽しいフィールドに。